

開講年次・時期	1年前期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	必修	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NK210	科目名	保育原理	担当者名	坂本明裕
授業の概要	子どもの発達を援助し、生活を豊かにするための「保育」についての基礎事項を学ぶ。保育の理念や保育の役割、制度、実践などについて取り上げる。保育所保育指針に基づきながら学んでいく。				
科目の到達目標	保育者として必要な保育の意義、目的、保育の思想や歴史についての知識や、子どもを援助する上で必要な保育についての計画、及び保育の方法についての基礎事項を理解する。				
DPの観点	①聴く力⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力				
授業時間外学修(予習・復習)	各章の基本的な内容については、事前学習による理解が求められる。学習した内容については、ワークシート等により授業後に必ず確認しておくこと。				
フィードバックの方法	前回授業の振り返り(ロイロ等)を活用し、次回授業の最初にフィードバックする。				
単位認定の要件	ワークシート、ロイロなどによる毎時間の授業の理解、及び期末テスト等で合格の基準を満たすこと。				
評価の方法・割合(%)	ワークシート、レポート、及び確認テスト40%、期末試験50%、毎時間の授業への参加度10%				
履修上の注意事項	保育の基本事項についての課題について、自分自身ではどう考えるかという視点を持つこと。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			保育とは:保育の概念、および理念について理解する	①⑥	ロイロ、ワークシート
2			子どもの権利と保育:子どもの最善の利益の保障について理解する	①⑥⑦	ロイロ、ワークシート
3			世界の保育思想:世界の保育の歴史を理解する	①⑥⑦	ロイロ、ワークシート
4			集団保育施設の誕生:保育施設の誕生について理解する	①⑥	ロイロ、ワークシート
5			日本の保育の歴史:戦前、戦後の保育の歴史について理解する	①⑥	ロイロ、ワークシート
6			保育の場:幼稚園、保育所、認定子ども園などの保育の場について理解する	①⑥	ロイロ、ワークシート
7			子どもの発達:子どもの発達の理論について理解する	①⑥	ロイロ、ワークシート
8			保育の内容:保育の目標と内容について理解する	①⑥⑧	ロイロ、ワークシート
9			保育の方法:環境を通して行う保育について理解する	①⑥	ロイロ、ワークシート
10			保育の計画:全体的な計画、指導計画について理解する	①⑥⑦	ロイロ、ワークシート
11			保育者の専門性:保育者の専門性や保育者の研修について理解する	①⑥⑧	ロイロ、ワークシート
12			子育て支援:子育て支援の必要性について理解する	①⑥⑧	ロイロ、ワークシート
13			子育て支援②:特別な配慮を要する子どもの保育、幼保小の連携	①⑥	ロイロ、ワークシート
14			諸外国の保育:外国の保育制度等について理解する	①⑥	ロイロ、ワークシート
15			これからの保育:日本の保育の現状と課題について理解する	①⑥⑧	ロイロ、ワークシート
期末試験					

使用テキスト	咲間まり子監修『保育原理』みらい
参考文献 参考URL	『保育所保育指針解説』、『幼稚園教育要領解説』
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

10の観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--